

◆第5回日本モーツァルト音楽コンクールの大綱決定する



先の175号90頁に、第5回日本モーツァルト音楽コンクールの課題曲、概要が紹介されているが、その後、本選会の日取り、会場の変更、審査員などの詳細が決定した。

◎予選日 (声楽部門)

4月29日(祝・金)～  
5月2日(月)

ピアノ部門

5月3日(祝・火)～  
5月5日(祝・水)

但し、参加者数により変更もあり得る。

◎本選日：9月17日(土)

銀座ヤマハホール

ヤマハの御好意により、ホールが変更されたので日付けと共に気をつけること。

◎審査員：声楽→朝倉蒼生、伊藤叔、小田清、高文二、莊智世恵、高折續、高橋大海、林ひろみ他  
ピアノ→有賀和子、池沢幹男、笠間春子、Constantin' Ganef(C・ガネフ) 高良芳枝、諏訪幹雄、萩原和子、牧野縝、三宅民規、他

◎課題曲：要項参照

◎要 項：100円切手7枚を、住所、氏名、電話番号を書き下記へ  
送り先：日本モーツァルト音楽コンクール実行委員会

東京都豊島区巢鴨1-15-1-3 F  
〒170 Tel 03(3944)1584

◆国際モーツァルトコンクール

第6回1995年1月に開催される

3～4年に1回開催される国際モーツァルト・コンクールは、1995年1月9日～20日、ザルツブルグで開催される。日本モーツァルト音楽コンクール優勝者が、日本代表として派遣されるが、直接参加申し込み希望の方は、下記へ問合せるとよい。

・コンクール部門  
声楽、ピアノ、弦楽四重奏、作曲  
・日本からの審査員：海老澤敏

・演奏部門の各第一位に、マダムフクダブライス(福田賞)が、授与される。

・申込み締切日 1994年10月1日  
・問合せ先 6, INTERNATIONALER MOZARTWETTBEWERB der HOCHSCHULE "MOZARTEUM" Mirabell platz 1. A-5020 Salzburg, Austria  
Tel 43/662 88908-200  
Fax 43/662 88908-51

◆ペーター・ラング教授(P・Lang) 2月に来日予定



ピティナでもおなじみのモーツァルテウム・ピアノ科主任のペーター・ラング教授が、この2月19日～26日来日される。リヒテルの演奏など

で知られる八ヶ岳でのリサイタルや日本・国際モーツァルト・コンクール関係者との打合せのための来日である。

◆モーツァルテウム国際サマースクール7月18日～8月27日開催

数ある音楽関係のサマースクールの中でも、世界の音楽学生が集目するモーツァルテウムのサマースクールが、今年94年は、7月18日から8月27日、現地で開かれる。

ピアノ関係の一部をご紹介します。

D・Bashkirov 8月15～27日  
B・Bloch 7月18～30日  
A・Delle-Vigne 7月18～30日  
S・Dorenski 7月18～30日  
C・Helffer

8月8～27日

A・Jasinski

8月15～27日

K-Heinz Kämmerling 8月15～27日

A・Kontarsky

7月18～8月6日

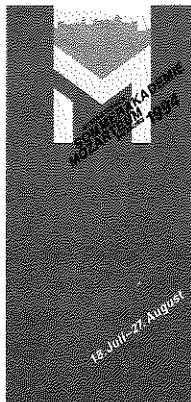
J・Lateiner

8月1～13日

H・Leygraf

8月1～13日

C・Lieske



8月8～27日

G・Mounier 8月18～8月6日

S・Perticaroli 7月18～8月6日

B・Ringeissen 8月1～13日

当協会本部事務局にも参加要項が数冊あるので、くわしいことをお知りになりたい方は、住所・氏名・電話番号に、送料100円切手2枚を添えて、東京本部 国際部宛 申し込まれるとよい。

◆テキサス・クライバーンピアノ講習会5月29日～6月11日に開かる

アメリカの三大国際コンクールの一つクライバーン国際コンクール開催地テキサスで、音楽講習会が、上記の日程で開催される。

講師陣による演奏会や、マスタークラスなど盛り沢山の内容。クライバーン国際コンクール参加希望者などは、ぜひこの講習会に参加されると良いだろう。

くわしくは、下記へ問合せられるとよい。

Tel アメリカ(817)921-7456  
Fax アメリカ(817)921-7333



TEXAS CHRISTIAN UNIVERSITY  
College of Fine Arts and Communication  
Department of Music  
Fort Worth, Texas 76129

◆アレキサンダー・イエンナー教授

によるピアノ集中講座へのお誘い  
第11回春期ウィーン音楽特別コースピアノ部門では、イエンナー教授(A・Jenner)の個人レッスンが受けられる。定員12名。

渡航期間：1994年3月12日～26日

研修期間：1994年3月14日～23日

通訳もついているので語学のできない方も安心して受講できる。くわしくは、下記へお問合せするとよい。

なお、同学習会では、数々の短期留学先の企画をもっておられるので、合せて資料を請求するとよい。

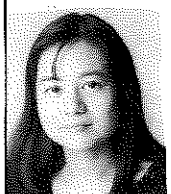
問合せ先：学習会・音楽アカデミー

〒530 大阪市北区梅田2-4-11

鳥津ビル3F

Tel 06(341)1671

●ジャック・ルヴィエ氏 6月1日(木) 東京文化(小)でのリサイタルで、金田真理子正会員を協演者にフランスを代表する名ピアニストで、今年秋浜松国際コンクール審査員としても来日するジャック・ルヴィエ教授が、6月1日(水)東京文化会館(小)でリサイタルを開催する。曲目は、ショパン/ノクターン、ラヴェル/ソナチネ、「鏡」より。ラフマニノフ、ミヨー、ラヴェル作品の2台ピアノによるデュオも演奏するが、この協演者は、金田真理子正会員。



この子弟でのアンサンブルに話題が集っている。金田真理子正会員はパリ国立音楽院で、ルヴィエ教授に師事。その感性豊かな演奏が同教授の協演者に抜擢されたもの。

なお、同教授はショパン国際コンクールで第3位受賞の横山幸雄氏を始めとして多くの国際コンクール入賞者を育てておられる。

本部では、ジャック・ルヴィエ氏の個人レッスンも予定している。

くわしいことは、26・27頁をご覧ください。チケット、レッスン申し込みは、03(3944)1581東音ショップ黒木迄

●宮澤功行評議員ルトス・アウスキ国際コンクール他審査員に招かるスウェーデンで開催されるキル国際ピアノフェスティバルの講師に宮澤功行評議員が招かれている事は先の号107頁にご紹介したが、このフェスティバル期間中に開催されるLUTOS & AWSKI国際コンクール審査員に、という招聘状が、宮澤氏と当協会々長宛に届いた。



同国際コンクールは、今年6月16日～19日スウェーデン・キ

ル市で開かれる。フェスティバル6月16日～26日間の会期中ピアノ教師のコンGRESS(会議)は、6月23日～26日。

なお、宮澤功行評議員は、プラハのスメタナ国際コンクール審査員にも招かれている。

●中国北京国際コンクール本年秋開催に先立ち香港で予備審査会開催 中国国際ピアノコンクールの第1回が、北京で9月19日から28日迄開催され、その要項希望者はピティナ本部で取扱っていることは会報174号、145頁に掲載したが、この香港予選が、来る3月19日(土)香港で開かれる。

当協会正会員篠原多雅子国際委員が、同コンクール組織委員会で副主任を務め、福田靖子専務理事が顧問として招かれている。

●第11回ジーナ・バックアウワー国際コンクール 6月12～25日 ユタ州ソルトレイク市で開かる

ピティナと友好関係にあり、レベルの高い国際コンクールとして知られる同国際コンクールも、今年11回を重ね6月12日より25日迄開催される。

なお、同コンクールでは毎回、ピティナの優勝者を招いてコンサートを開催して下さるが、今年は6月19日(日)アッセンブリ・ホールで開催される。

●同コンクール・フェスティバルのスケジュール

6月5日(日)～10日(金) マスタークラス午前10時～12時 シンポジウム 午後2時～4時 リサイタル 午後7時30分～6月11日(土) リサイタル 午後7時30分～6月12日(日) 審査員ディナー 6月13日(月) オープニングセレモニーとコンサート

第一次予選 6/14～15(水)  
第二次予選 6/16～17(金)  
室内楽とのリハーサル 6/18・19



上写真：来日中のアメリカン・ピアニカルテットの皆さん他。右から2人目が、ジーナ・バックアウワー国際コンクール主宰者のDr. ボール・ボレイ

ピティナ・入賞者コンサート 6/19 第三次予選 6/20～21(火) 準決勝 6/22～23(木) 決勝 協奏曲 6/24(金)～25日(土) なお日本からの審査員は、中村絨子氏である。

●ジーナ・バックアウワー国際コンクール見學とピティナ入賞者演奏会応援の為のツアー参加者募集

出発日 6月17日(金)同日到着  
ピティナ入賞者コンサート 6/19(日) 国際コンクール参観 6/20(月)23(木) グランドキャニオン観光 6/21(火)22(水) 決勝(協奏曲)参観 6/24(金)25(土) 帰国日 6月27日(月) 参加費 会員及び家族 ¥298,000 一般(非会員) ¥317,000

なお、グランドキャニオンには行かず、全日程ソルトレイク市に滞在し、コンクール参観のみもできる。

くわしくは、はさみ込みのパンフレットをよく参照の上、早めにお申し込み頂きたい。出演希望者は既に締切っている。

●迫田時雄国際委員中国政府文化局の要請で日中音楽学生文交演奏会



迫田時雄国際委員は、上記のように日中音楽学生交流コンサート出演の為に、16名の音楽学生(ピアノ・クラリネット・ハーブ・声楽)の方々と共に3月11日北京・上海に渡る。帰国は3月17日。中国の新聞テレビでも話題になっているという。

演奏者は、安藤牧子、安達昌子、荒木ルリ、荒木美奈子、石渡 忍、沖村朋江、越川栄子、児玉佳恵、内藤浩司、長島由佳、中野亜理佐、森みゆき、八木花奈子、前田富士子、羅清水、車可の皆さん。祈ご成功。

Gina Bachauer

◆ルドルフ・ケレル教授の個人レッスン受け付け開始



旧ソ連では、リヒテルかケレルかと云われた名ピアニスト、ルドルフ・ケレル氏が、東京交響楽団との協演

他の為(6/20(月)サントリーホールベートーベン/協奏曲第4番)来日するが、ピティナ関係の若い方々に、特に個人レッスンをして下さる。

ケレル氏は、現在、ウィーン国立音大の教授で、ヨーロッパ中心に演奏活動をしておられる。

個人レッスン希望の方は、お早めに下記へお申し込まれるとよい。

03(3944)1581 黒木まで

◆ウィーン国立音楽大学の入試時期が早まる。受付は5月25日迄。

ウィーン国立音大で講師をしておられる今井顕評議員から、上記のように、今迄9月に行われていた入試が、6月29日～7月1日の3日間に、早まったむねご連絡を頂いた。

ビザの取得もむずかしくなっているので日本でオーストリア大使館に問合せをして、発給を受けてくるようにとのことである。

◆松崎 伶子理事によるバルトーク/こどもの為の公開講座とレッスン

4月14日(木)10:00

a.m. 東音ホールに

於いて上記「子ども

の為にI・II」

の公開講座と松崎

伶子理事による公

開レッスンが開催される。

これは東京支部を預る音楽教材研究会の定例研修会として開催されるもので、3・5月は次の講座を予定3月10日(木)10:00 講師志村 泉

こんにゃく体操

4月は上記 松崎伶子理事

5月12日(木)10:00 講師坂井百合子

スオミ・ピアノスクール

問合せ先:03(3944)1583 生原

◆松戸市実年音楽教室開講

浦和、掛川、横浜に続いて松戸市でもピティナの実年音楽教室が去る

1月17日スタートした。松戸市では受講者自身がポータブルキーボードを持参しての授業という所が特長。

毎週月曜日の開講で講師は岩澤由美子、久保正枝、

武井百子、宮田俊枝の4名の先生方。今回も定員25名の倍を越す56名の応募があり、昨年12月10日にはクラス分け面接と抽選が行なわれた。

上写真:上総治子実年音楽教室実行委員長の進行による抽選会



◆吉永哲道君口ストロボーヴィチと4/17(日)ベートーベン/協奏曲第3番を協演

昨夏ピティナF級金賞受賞の吉永哲道君がピアノ協奏曲を演奏することは、先号103頁でご紹介したが、



東京オーチャードホールでナショナル交響楽団と4/17協演する。

主催ヤマハ音楽振興会くわしくは40頁を参照。

◆柳川覚治会長代行を囲む「教育・学術・文化・スポーツの集い」盛大に開かる

新年賀詞交歓会をかねた柳川覚治会長代行を囲むこの会が、1月21日東京で開催され、当協会から下記の方々がかけつけ、柳川会長代行に今後も御活躍頂くようお願いした。



上写真:右から南院紀子委員、柳川会長代行、内野友治委員、渡部由紀子委員の方々

◆第5回全国生涯学習フェスティバルに関する委員会散会式を終える

第1回全国生涯学習フェスティバルに参加してきた当協会に対して、文部省から感謝状が届いた。

名古屋で開かれた第5回は、大都市とあって規模も大きく、第5回全国生涯学習フェスティバルin Aichiに関する委員会(写真右より2番目

**感謝状**

貴団体は第 高生涯学習  
フェスティバルの開催に当たり  
その趣意に御賛同いただき  
多大の貢献をなされました  
ここに感謝の意を表します  
平成五年十一月五日  
文部大臣 赤松良子

委員長水村浩一、隣り渡辺 泉、山田真治、後左より藤本真実、大林裕子、この写真には見えないが、杉浦日出夫、川島 博各正会員)の絶大



なる働きにより、大成功を収めたが、このほどその全役目を終えて、東京より福田靖子専務理事(写真一番右)を迎え散会式を行った。

本年第6回は、富山県で開かれ、高岡支部の松本晋江実行委員長を中心に10月8日に向けて活動し始めた。

◆CD 3つの話題

◎岡城千歳さん

1986年G級銅賞入賞の岡城千歳さんのCDがアメリカより発売された。



41頁の岡城さ

んのお便りも合せお読み頂きたい。今後の御活躍を期待し御発展を祈ろう。

◎長谷川淳正会員のライブで、氏の



生徒さんのご両親が作成し不治の病で亡くなったお嬢様の御霊前に供されたと言う麗しい物語が秘められているCDである。連絡先0532(53)6214 ◎ザイラー夫妻の晴耕雨奏〜かやぶき音楽堂からのアンコール〜